

2023年3月期  
決算説明資料

【 目 次 】

I 2023 年 3 月期決算の概況

1. 損益状況	単	.....	1
2. 業務純益	単	.....	2
3. 利鞘	単		
4. 有価証券関係損益	単		
5. 自己資本比率(国内基準)	単	.....	4
6. ROE	単		

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単	.....	5
2. 貸倒引当金等の状況	単		
3. リスク管理債権に対する引当率	単	.....	6
4. 金融再生法開示債権	単		
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単		
6. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	単	.....	7
②業種別リスク管理債権	単		
③消費者ローン残高	単	.....	8
④中小企業等貸出金残高及び比率	単		
7. 国別貸出状況等	単		
8. 預金、貸出金の残高	単	.....	9
9. 役職員数及び拠点数	単	.....	10
10. 業績等予想	単		

III その他

.....	11
-------	----

I 2023年3月期決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	2023年3月期 (A)	2022年3月期 (B)	前年同期比 (A-B)
経常収益	6,262	6,125	137
業務粗利益	4,644	5,069	△ 425
資金利益	4,952	5,051	△ 99
役務取引等利益	△ 144	△ 106	△ 38
その他業務利益	△ 163	124	△ 287
経費(除く臨時処理分)	3,442	3,481	△ 39
人件費	2,079	2,048	31
物件費	1,178	1,249	△ 71
税金	184	183	1
実質業務純益	1,202	1,588	△ 386
うち国債等債券損益	△ 163	124	△ 287
一般貸倒引当金繰入額①	124	61	63
業務純益	1,078	1,527	△ 449
コア業務純益	1,365	1,463	△ 98
除く投資信託解約損益	1,335	1,260	75
臨時損益	△ 7	△ 402	395
うち不良債権処理損失額②	55	463	△ 408
個別貸倒引当金繰入額	32	395	△ 363
貸出債権売却損	23	67	△ 44
うち貸倒引当金戻入益③	—	—	—
うち株式関係損益	63	40	23
経常利益	1,070	1,124	△ 54
特別損益	0	△ 81	81
うち固定資産処分損益	53	△ 1	54
うち減損損失	52	79	△ 27
税引前当期純利益	1,071	1,043	28
法人税、住民税及び事業税	317	370	△ 53
法人税等調整額	△ 213	33	△ 246
法人税等合計	103	403	△ 300
当期純利益	968	639	329
与信費用(①+②-③)	179	524	△ 345

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)	1,202	△ 386	1,588
職員一人当たり(千円)	4,388	△ 1,050	5,438
(2) 業務純益	1,078	△ 449	1,527
職員一人当たり(千円)	3,935	△ 1,294	5,229

(注) 職員一人当たり計数は、期中平均人員により算出しております。  
 2023年3月期 274人      2022年3月期 292人

3. 利鞘【単体】

(単位:%)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.89	△ 0.01	1.90
(イ) 貸出金利回	2.18	0.08	2.10
(ロ) 有価証券利回	1.30	△ 0.34	1.64
(2) 資金調達原価 (B)	1.33	△ 0.02	1.35
(イ) 預金等利回	0.01	△ 0.01	0.02
(ロ) 外部負債利回	0.00	0.00	0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.56	0.01	0.55

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	△ 163	△ 287	124
売却益	308	168	140
償還益	116	39	77
売却損	584	493	91
償還損	4	3	1
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	63	23	40
売却益	195	100	95
売却損	23	△ 31	54
償却	108	108	—

《参考》有価証券の評価損益

(単位:百万円)

	2023年3月末					2022年9月末	2022年3月末
	評価損益			評価益	評価損	評価損益	評価損益
		2022年9月末比	2022年3月末比				
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
債券	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	1,515	535	△ 729	2,205	690	980	2,244
株式	1,615	587	419	1,669	53	1,028	1,196
債券	△ 30	△ 4	△ 272	175	206	△ 26	242
その他	△ 69	△ 48	△ 874	360	430	△ 21	805
合計	1,515	535	△ 729	2,205	690	980	2,244
株式	1,615	587	419	1,669	53	1,028	1,196
債券	△ 30	△ 4	△ 272	175	206	△ 26	242
その他	△ 69	△ 48	△ 874	360	430	△ 21	805

(注)「その他有価証券」につきましては、時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表価額と取得価額の差額を計上しております。

5. 自己資本比率(国内基準)【単体】

(百万円、%)

	2023年3月末			2022年9月末	2022年3月末
	[速報値]	2022年9月末比	2022年3月末比		
コア資本に係る基礎項目 ①	15,818	452	956	15,366	14,862
普通株式に係る株主資本の額	13,828	381	861	13,447	12,967
一般貸倒引当金コア資本算入額	1,963	98	124	1,865	1,839
適格旧資本調達手段の額	—	—	—	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額	25	△ 29	△ 30	54	55
コア資本に係る調整項目 ②	117	△ 39	△ 76	156	193
自己資本 ①-②	15,701	491	1,033	15,210	14,668
リスク・アセット等 ③	171,191	△ 372	2,297	171,563	168,894
信用リスク・アセットの額	162,171	△ 444	2,122	162,615	160,049
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除した得た額	9,020	73	176	8,947	8,844
自己資本比率 (①-②)÷③	9.17	0.31	0.49	8.86	8.68

6. ROE【単体】

(単位:%)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
業務純益ベース	7.11	△ 2.96	10.07
当期純利益ベース	6.38	2.17	4.21

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{期末純資産の部合計}) \div 2} \times 100$$

## II 貸出金等の状況

### 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却は実施しておりません。

未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(単位:百万円)

		2023年3月末			2022年9月末	2022年3月末
			2022年9月末比	2022年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	92	39	△ 88	53	180
	延滞債権額	5,954	450	558	5,504	5,396
	3ヵ月以上延滞債権	103	74	79	29	24
	貸出条件緩和債権	1,372	△ 241	△ 86	1,613	1,458
	合計	7,522	321	463	7,201	7,059

貸出金残高(末残)	190,766	△ 4,204	△ 4,783	194,970	195,549
-----------	---------	---------	---------	---------	---------

(単位:%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	0.02	△ 0.05	0.02	0.09
	延滞債権額	3.12	0.30	0.37	2.82	2.75
	3ヵ月以上延滞債権	0.05	0.04	0.04	0.01	0.01
	貸出条件緩和債権	0.71	△ 0.11	△ 0.03	0.82	0.74
	合計	3.94	0.25	0.34	3.69	3.60

### 2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

		2023年3月末			2022年9月末	2022年3月末
			2022年9月末比	2022年3月末比		
貸倒引当金合計		3,534	104	5	3,430	3,529
	一般貸倒引当金	1,963	98	124	1,865	1,839
	個別貸倒引当金	1,570	5	△ 119	1,565	1,689
	特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

※個別貸倒引当金は、全資産に対する引当金を計上しています。また、一般貸倒引当金には偶発損失引当金を含んでいます。

特定債務者支援引当金	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位:%)

	2023年3月末		2022年9月末 2022年3月末比	2022年9月末	2022年3月末
	2022年9月末比	2022年3月末比			
部分直接償却・実施せず	46.97	△ 0.66	△ 3.02	47.63	49.99

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年9月末 2022年3月末比	2022年9月末	2022年3月末
	2022年9月末比	2022年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	914	165	△ 65	749	979
危険債権	5,298	324	532	4,974	4,766
要管理債権	1,475	△ 168	△ 7	1,643	1,482
合計 (A)	7,689	322	461	7,367	7,228
正常債権	183,912	△ 4,563	△ 5,247	188,475	189,159
総計 (B)	191,602	△ 4,240	△ 4,786	195,842	196,388
不良債権比率 (A) / (B)	4.01	0.25	0.33	3.76	3.68

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権であり、破綻先及び実質破綻先の総与信額と一致します。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権であり破綻懸念先の総与信額と一致します。
3. 「要管理債権」とは、3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権に該当しないものであり、要注意先の貸出金の一部に対応しています。

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年9月末 2022年3月末比	2022年9月末	2022年3月末
	2022年9月末比	2022年3月末比			
保全額 (C)	5,773	240	153	5,533	5,620
貸倒引当金	1,801	12	△ 122	1,789	1,923
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	3,972	228	275	3,744	3,697

(単位:%)

保全率 (C) / (A)	75.08	△ 0.03	△ 2.67	75.11	77.75
---------------	-------	--------	--------	-------	-------

※貸倒引当金は、金融再生法開示債権に対するもののみを計上しています。



6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位:百万円、%)

	2023年3月末				2022年9月末		2022年3月末	
		構成比	2022年9月末比	2022年3月末比		構成比		構成比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	190,766	100.00	△ 4,204	△ 4,783	194,970	100.00	195,549	100.00
製造業	6,900	3.61	△ 416	△ 524	7,316	3.75	7,424	3.79
農業, 林業	849	0.44	31	20	818	0.41	829	0.42
漁業	47	0.02	7	17	40	0.02	30	0.01
鉱業,採石業,砂利採取業	86	0.04	14	38	72	0.03	48	0.02
建設業	15,562	8.15	26	623	15,536	7.96	14,939	7.63
電気・ガス・熱供給・水道業	14,178	7.43	△ 602	△ 882	14,780	7.58	15,060	7.70
情報通信業	538	0.28	△ 28	△ 66	566	0.29	604	0.30
運輸業,郵便業	3,852	2.01	△ 121	△ 440	3,973	2.03	4,292	2.19
卸売業,小売業	12,920	6.77	107	166	12,813	6.57	12,754	6.52
金融業,保険業	2,059	1.07	△ 8	71	2,067	1.06	1,988	1.01
不動産業,物品賃貸業	55,246	28.96	△ 327	517	55,573	28.50	54,729	27.98
各種サービス業	31,851	16.69	254	95	31,597	16.20	31,756	16.23
地方公共団体	7,906	4.14	△ 2,663	△ 3,914	10,569	5.42	11,820	6.04
その他	38,764	20.32	△ 479	△ 504	39,243	20.12	39,268	20.08

(注)日本標準産業分類の改訂(19年11月)に伴い、21年9月末から業種の表示を一部変更しております。

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円、%)

	2023年3月末				2022年9月末		2022年3月末	
		構成比	2022年9月末比	2022年3月末比		構成比		構成比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	7,522	100.00	321	463	7,201	100.00	7,059	100.00
製造業	861	11.45	△ 102	△ 2	963	13.38	863	12.23
農業・林業	86	1.15	△ 4	14	90	1.26	72	1.02
漁業	—	0.00	—	—	—	0.00	—	0.00
鉱業,採石業,砂利採取業	—	0.00	—	—	—	0.00	—	0.00
建設業	722	9.61	107	71	615	8.54	651	9.23
電気・ガス・熱供給・水道業	76	1.01	△ 7	57	83	1.15	19	0.27
情報通信業	42	0.56	22	23	20	0.28	19	0.28
運輸業,郵便業	435	5.78	126	136	309	4.29	299	4.23
卸売業,小売業	1,974	26.25	66	4	1,908	26.49	1,970	27.90
金融業,保険業	—	0.00	—	—	—	0.00	—	0.00
不動産業,物品賃貸業	426	5.66	14	△ 138	412	5.73	564	7.99
各種サービス業	2,539	33.75	109	286	2,430	33.75	2,253	31.91
地方公共団体	—	0.00	—	—	—	0.00	—	0.00
その他	357	4.75	△ 10	12	367	5.09	345	4.88

(注)日本標準産業分類の改訂(19年11月)に伴い、21年9月末から業種の表示を一部変更しております。

③消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
		2022年9月末比		
消費者ローン残高	43,175	181	42,994	42,780
うち住宅ローン残高	25,565	△ 428	25,993	26,260
うちその他ローン残高	17,610	609	17,001	16,520

④中小企業等貸出金残高及び比率【単体】

(単位:百万円、%)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
		2022年9月末比		
中小企業等貸出金残高	180,106	△ 1,331	181,437	180,363
中小企業等貸出金比率	94.41	1.36	93.05	92.23

(注) 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人、サービス業は100人)以下の企業等であります。

〈参考〉信用保証協会保証付融資残高

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
		2022年9月末比		
信用保証協会保証付融資残高	23,573	△ 1,212	24,785	25,573

7. 国別貸出状況等

該当ありません。

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
		2022年9月末比		
預 金 (未残)	235,555	△ 12,202	247,757	241,668
(平残)	247,927	△ 2,442	250,369	249,649
貸 出 金 (未残)	190,766	△ 4,204	194,970	195,549
(平残)	194,526	△ 221	194,747	197,394

〈参考〉個人、法人別預金内訳

(単位:百万円)

		2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
			2022年9月末比		
残	個 人	167,399	△ 2,607	170,006	171,302
	流動性預金	95,230	1,122	94,108	91,987
	定期性預金	72,169	△ 3,729	75,898	79,315
	法 人	55,541	△ 3,871	59,412	59,301
	流動性預金	38,173	△ 2,722	40,895	40,339
	定期性預金	17,368	△ 1,149	18,517	18,961
高	公 金	12,613	△ 5,724	18,337	11,063
	流動性預金	161	△ 357	518	883
	定期性預金	12,452	△ 5,367	17,819	10,179
	合 計	235,555	△ 12,202	247,757	241,668
	流動性預金	133,565	△ 1,956	135,521	133,211
	定期性預金	101,989	△ 10,247	112,236	108,456

平	個 人	170,236	△ 973	171,209	172,510
	流動性預金	94,329	779	93,550	89,972
	定期性預金	75,906	△ 1,753	77,659	82,537
	法 人	59,554	△ 1,547	61,101	61,854
	流動性預金	40,953	△ 1,265	42,218	42,704
	定期性預金	18,601	△ 282	18,883	19,150
残	公 金	18,137	79	18,058	15,284
	流動性預金	779	△ 304	1,083	759
	定期性預金	17,357	383	16,974	14,524
	合 計	247,927	△ 2,442	250,369	249,649
	流動性預金	136,062	△ 790	136,852	133,436
	定期性預金	111,865	△ 1,652	113,517	116,212

「法人預金」 = 一般法人預金 + 金融機関預金

〈参考〉預り資産残高

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
		2022年9月末比		
国債	71	△ 38	109	102
うち個人	71	△ 38	109	102
投資信託	5,098	△ 68	5,166	5,597
うち個人	4,924	△ 49	4,973	5,409
個人年金保険等	17,595	618	16,977	17,578
合計	22,765	512	22,253	23,278
うち個人	22,591	531	22,060	23,090

(注) 2021年3月期より、投資信託の残高を時価額での表示に変更しております。

9. 役職員及び拠点数

①役職員数【単体】

(単位:人)

	2023年 3月末	2022年3月末
役 員 数	8	8
従 業 員 数	275	295

②拠点数【単体】

(単位:店)

	2023年 3月末	2022年3月末
国内本支店(含む出張所)	19	20
海 外 支 店	—	—
海 外 現 地 法 人	—	—

10. 業績等予想

2023年度業績予想【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期実績	2023年9月期予想	2024年3月期予想
経 常 収 益	6,262	2,750	5,490
経 常 利 益	1,070	520	1,030
当 期 ( 中 間 ) 純 利 益	968	340	670

### Ⅲ 追加質問

#### 1. 自己資本について (単位:百万円、%)

	リスクアセット等	自己資本	自己資本比率
2022年3月期	168,894	14,668	8.68
2022年9月期	171,563	15,210	8.86
2023年3月期	171,191	15,701	9.17

#### 2. 業務純益について (単位:百万円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後
		除く債券損益	
2022年3月期	1,588	1,463	1,527
2023年3月期	1,202	1,365	1,078

#### 3. 不良債権について

##### (1) 処理損失

##### a. 単体ベース

(単位:百万円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額 (銀行勘定)	③不良債権処理額 (信託勘定)	総与信費用 ①+②+③
2022年3月期	61	463	—	524
2023年3月期	124	55	—	179
2022年9月期	25	8	—	34

②=個別貸倒引当金、貸出金償却、債権売却損など臨時損益段階の合計

##### (2) 残高について

(単位:百万円)

	自己査定				
	①破綻・ 実質破綻先	②破綻懸念先	破綻懸念先以下 ①+②	③要注意先債権	①+②+③計
2022年3月期	979	4,766	5,746	64,960	70,706
2022年9月期	749	4,974	5,723	69,013	74,737
2023年3月期	914	5,298	6,213	68,700	74,914

	金融再生法基準	
	④要管理債権	①+②+④計
2022年3月期	1,482	7,228
2022年9月期	1,643	7,367
2023年3月期	1,475	7,689

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高について(年間比較)

(単位:百万円)

	破産更正債権	危険債権	合計
2022年3月末	979	4,766	5,746
2023年3月末	914	5,298	6,213
2022/03→2023/03 新規増加	432	1,237	1,669
2022/03→2023/03 オフバランス化	△ 496	△ 705	△ 1,201
2022/03→2023/03 増減	△ 64	531	467

b. 半期比較

(単位:百万円)

	破産更正債権	危険債権	合計
2022年9月末	749	4,974	5,723
2022/09→2023/03 新規増加	310	826	1,137
2022/09→2023/03 オフバランス化	△ 145	△ 502	△ 647
2022/09→2023/03 増減	165	324	489

c. オフバランス化の内訳

(単位:百万円)

	清算型処理	再建型処理	再建型処理に伴う業況改善	債権流動化	
				RCC向け売却	
2023年3月期実績	—	—	—	174	—
2022年9月期実績	—	—	—	93	—

	直接償却	その他			合計
		回収・返済	業況改善		
2023年3月期実績	—	1,027	922	104	1,201
2022年9月期実績	—	601	513	87	694

(4) 2023年3月期に実施した金融支援について

	金額(百万円)	件数
債権放棄	—	— 件
私的整理ガイドラインに基づくもの	—	— 件
デット・エクイティ・スワップ	—	— 件
優先株の引き受けなど	—	— 件
合計	—	— 件

(5) 債務者区分ごとの引当額と引当率

		2023年3月末		2022年9月末	
		引当率(%)	引当額	引当率(%)	引当額
実質破綻・破綻先債権、	無担保部分の	100 %	342 百万円	100 %	285 百万円
破綻懸念先債権、	無担保部分の	49.66 %	1,212 百万円	54.79 %	1,263 百万円
要管理債権、	無担保部分の	— %	— 百万円	— %	— 百万円
	債権額の	12.76 %	417 百万円	12.84 %	406 百万円
その他要注意先債権、	無担保部分の	— %	— 百万円	— %	— 百万円
	債権額の	1.07 %	1,330 百万円	1.11 %	1,254 百万円
正常先債権、	債権額の	0.09 %	105 百万円	0.09 %	106 百万円

(6) ディスカウント・キャッシュフロー的手法による引き当て

(単位:百万円)

	適用先数	引当額	
2022年3月期	— 先	—	— %
2023年3月期	— 先	—	— %

4. 保有株式について

(1) 保有株式

(単位:百万円)

	取得原価ベース	時価ベース
2022年3月末	4,919	6,115
2022年9月末	5,074	6,103
2023年3月末	6,073	7,689

(2) 持ち合い株式の売却

(百万円)

	合計	うち、日銀による株式買取活用	
		うち、日銀による株式買取活用	うち、株式取得機構活用
2023年3月期	—	—	—
うち下期	—	—	—
2024年3月期計画	—	—	—
うち上期計画	—	—	—

(3) 減損処理について

(単位:百万円)

	株式等関係損益		不動産関連減損処理額
		うち、減損処理額	
2022年3月期	40	—	79
2023年3月期	63	108	52

5. 貸出について

(1) 中小企業向け貸出残高 (単位:百万円)

	実績	経営健全化計画
2022年3月末	180,363	—
2022年9月末	181,437	—
2023年3月末	180,106	—

(2) 業種別貸出残高

(単位:百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3カ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	2022年3月末	12,754	—	362	1,541	66
	2023年3月末	12,920	—	353	1,558	63
建設	2022年3月末	14,939	—	—	651	—
	2023年3月末	15,562	15	6	699	2
不動産	2022年3月末	54,673	—	230	243	90
	2023年3月末	55,196	55	209	161	—
その他金融	2022年3月末	770	—	—	—	—
	2023年3月末	840	—	—	—	—

総貸出残高は日銀の業種分類によるものであり、個人事業主への消費性の貸出金を除いています。

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更正債権
卸・小売	2022年3月末	14,266	362	1,567	130
	2023年3月末	14,541	353	1,607	103
建設	2022年3月末	17,413	—	426	225
	2023年3月末	18,090	21	517	183
不動産	2022年3月末	55,109	230	183	150
	2023年3月末	54,202	264	52	109
その他金融	2022年3月末	782	—	—	—
	2023年3月末	850	—	—	—

総与信残高は日銀の業種分類によりますが、債務者単位で与信額を集計したものであり、個人事業主への消費性の貸出金を含んでいます。なお、与信額には貸出金、支払承諾、与信関係仮払金、貸出金資産計上未収利息を計上しています。

6. 公的資金に対する配当原資

(単位:百万円)

配当する会社名	—
2023年3月期末の剰余金残高	—
2023年3月期末の有価証券評価差額金	—
公的資金注入の優先株に対する年間必要配当金	—

(参考:有価証券の評価損益 (—))